

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、三和圏域） 第2回会議 議事録

開催日時	令和4年9月14日（水）9時半から11時まで
参加者	委員：11人 事務局：4人 その他：6人（市役所・区役所・地域包括支援センター）
場 所	白脇協働センター ホール
内 容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 飯田・白脇地区生活支援体制づくり協議体 会長</p> <p>3. 協議事項 目標：今ある活動が抱える課題を知り、活性化へつなげよう</p> <p>① 前回の振り返り 生活支援コーディネーターより、第1回協議体会議の振り返りをした。</p> <p>②【情報共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンにおける移動手段について（飯田地区） 生活支援コーディネーターより、行政機関や社会福祉法人が所有する車両の活用についての現状や他区におけるサロンへの交通手段について共有した。</li> <li>・中学生の協議への参画について（白脇地区） 生活支援コーディネーターより、地域課題について浜松市立南部中学校の生徒と協議する機会を設けるために浜松市立南部中学校の教頭先生へ相談した結果を共有した。</li> </ul> <p>③【意見交換】各地区における今後の取組や課題について 地区ごとに分かれて、意見交換をした。</p> <p>4. 次回の協議体会議について 第3回 飯田・白脇地区生活支援づくり協議体会議 日時：12月 7日（水） 9：30～11：00 会場：飯田市民サービスセンター（東部地区体育館）講座室A・B</p> <p>5. 連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍においても活動を継続していくために（再周知） 生活支援コーディネーターより、前回会議から本会議までの間、新型コロナウイルスの感染者が再度増加し、地域活動が中止や延期となることが多かったことから、コロナ禍において活動を継続するための留意点などを改めて共有した。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員児童委員を騙った詐欺について 飯田地区民生委員児童委員協議会 会長より、電話にて民生委員児童委員を名乗り、個人情報を聞き出そうとする詐欺について情報共有、注意喚起した。</li> </ul> <p>6. 閉会 飯田・白脇地区生活支援体制づくり協議体 副会長</p>
<p>今後の見通し等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飯田地区にて、サロン活動者が以前のように互いのサロンを訪問し、情報共有や協力し合えるようこの2年半の間中止やアンケートの実施のみにとどまっている「飯田地区サロン運営者の情報交換会」の再開に向けて、地域包括支援センターと相談する。</li> <li>・白脇地区にて、地域課題について浜松市立南部中学校の生徒と協議する場を設けるにあたって、NPO法人 子育て支援の会 理事長に協力を仰ぎ、協議の場を開催する。</li> </ul>